

令和4年度補正予算「品目団体輸出力強化緊急支援事業」

実施者名：日本青果物輸出促進協議会（一般社団法人青森県りんご対策協議会）

実施内容：台湾におけるりんごの販売促進事業

実施場所：台湾

区分番号：4012、439、440

内 容：以下のページの通り

(1) 台湾7月商談（プロモーション企画提案）



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台北市、台中市、高雄市（その近郊含む）
期 日	2023年7月23日～27日
内 容	台北市～高雄市まで日本青森県産りんご取扱い業者11社（新規含む）に対し、2023年-2024年のプロモーション企画等についての商談及び意見交換を実施した。 百貨店、小売店、量販店、コンビニ、貿易会社、市場関係団体、卸売市場等のあらゆる業態と台湾全域を網羅した展開について企画提案を行った。



コンビニ
全家（ファミリーマート）



市場団体
台灣水果進口商協會



市場卸業者
璉鑑實業(三重)



遠東百貨店（全域） 大葉高島屋（台北） 漢神百貨店（高雄）



貿易商社：馥農（台北）至誠鮮果、日豪貿易（いずれも台中）



新規：DONDONDONKI（台北） 飛び込みで商談（台中：匯威）



新規：三越百貨店（台北）



新規：台中ロピア

(2) 10月日本青森りんご出荷スタート渡航プロモーション



カルフル新店店イベント



大遠百板橋イベント



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台北市、新北市ほか
期 日	2023年10月19日～23日
内 容	台北市及び新北市にある大手百貨店及び量販店において、PRイベントを開催したほか、期間を合わせたキャンペーン、テレビ報道などのメディアを通じた情報発信を実施し、日本青森りんごの旬の時期が到来したことを伝えた。 また、現地業者から構成し連携してプロモーション展開を行っている「台湾青森りんご友の会」との商談会議を開催したほか、青森県行政と連携し台湾側の防疫等関係機関に訪問し引き続きの協力を求めた。

イベントの様子はテレビ、新聞、WEBニュース等で報道（台湾全土に情報発信）

<https://youtu.be/JxvyLvkbLnk?feature=shared&t=55>



美麗華百樂園、大葉百貨店でのイベント、試食宣伝会も沢山の来場者で大賑わい

※関係機関訪問、協力要請

(3) 12月サンふじ出荷本格スタート、春節前販促渡航プロモーション

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台湾（台北市、新北市、高雄市）
期 日	2023年12月11日～17日
内 容	春節前の需要期に向け主力品種であるサンふじの出荷が本格化するなか、台北市、新北市及び高雄市においてPRイベント、試食宣伝会、LINEライブ連動イベント等を開催した。また、メディアに影響力のある百貨店、量販店（遠東百貨店、カルフル、全聯）と連携し、イベント時に多数媒体による取材・報道がなされ日本青森りんごの情報を広域的に発信、購買意欲喚起を促した。



全聯PX-Mart南港旗艦店 PRイベント・記者会（台北市）



大遠百信義店（台北市）



カルフルLIVE（新北市）



全聯南港店イベント報道
全聯では日本青森りんご3億元の販売額
<https://www.youtube.com/watch?v=WG0yvWR5A1g>



漢神百貨店（高雄市）



児童施設PR（メディア報道）



三重市場視察

(4) 1月春節前需要期渡航プロモーション



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台北市、新竹縣
期 日	2024年1月18日～22日
内 容	台北市：三越百貨店、遠東百貨店、CITY SUPERでの試食宣伝会 新竹市：楓康超市での試食宣伝会 コンビニ連携：台北エリア店長向け販売セミナー開催（産地のこだわりや選果システムの説明、意見交換）



楓康超市光明店（新竹縣）



CITY SUPER抽選会（台北）



三越百貨店（台北）



コンビニ「セブンイレブン（統一超商）」台北エリア店長向け青森りんご会議



展示用（絵入り）りんごと統一資材活用

(5) 3月日本青森りんご春節以降の需要拡大プロモーション



漢神百貨店イベント（試食、配布プロモーション等）

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台北市、台南市、高雄市
期 日	2024年3月8日～11日
内 容	春節以降の需要拡大施策として、台北市及び高雄市の購買力のある百貨店において、試食及びりんご購入者対象のプレゼントPR宣伝会を実施した。 また、テレビ及び雑誌のメディア参集によるイベント会場での取材、台湾全土への報道を通じて春まで美味しい青森りんごをイメージ発信した。 店頭では春をイメージしたキービジュアルを展開し、店頭とメディアからの両面からPRを行った。



大葉高島屋

イベントの様子をテレビニュースで報道

集客オープンスペースでのPR、市場視察

(6) 10月美麗華百樂園 屋外特設ステージによるPRイベント開催



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	美麗華百樂園 屋外水舞広場 特設ステージ
期 日	2023年10月21日（土）
内 容	ファミリー層を中心とした集客力が高い美麗華百樂園において屋外での特設ステージ設置によるPRイベントを開催した。 ・ミスりんごによる青森りんごPR ・試食宣伝会 ※店内でも実施（21～22日終日） ・りんごが当たるクイズ大会 ・りんご購入者対象のりんご配布PRなど



試食会の様子 併設販売スペース日本産果実統一資材活用



ステージイベント 週末多数の来場者でにぎわう



屋外特設ステージでのPRイベント、試食宣伝会のほか
店内売場での試食会を連動して実施し、りんご購入者対象の配布PRを実施した。



りんごが当たるクイズ大会やりんご購入者への配布PR

(7) 10月台湾プロモーション 遠東百貨店でのイベント開催及び情報発信

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	大遠百板橋店 地下1階特設会場
期 日	2023年10月22日
内 容	台湾内の百貨店で大きな影響力を持つ遠東百貨店と連携し、日本青森りんごの出荷スタート期にあわせて産地側キャンペーン隊参加によるプロモーションイベントを開催した。 青森県知事、本会役員及びミスりんごが参加し青森りんごのPRを行ったところ、テレビ、WEBニュース媒体を集め、現地メディアでイベントの様子が報道され台湾全土に向けて情報発信している。



特設りんご併売コーナー



ステージイベント、試食会（統一資材の活用）



新聞、テレビ、WEBニュース媒体を参集



報道(テレビ&WEBニュース抜粋)

民視テレビ:<https://youtu.be/JxvyLvkbLnk?feature=shared&t=55> 中天テレビ:https://youtu.be/ipxkCAdk_78?feature=shared
Yahoo奇摩新聞:<https://pse.is/5cqcj5> 工商時報:<https://pse.is/58ybht> GirlStyle台湾女生日常:<https://pse.is/5cmpt4>

(8)10月台湾プロモーション カルフルでのPRイベント開催



カルフル新店店でのPRイベント、試食宣伝会(統一資材活用)



ミスりんごらキャラバン隊によるPRの様子(多数メディアを参集)



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	カルフル新店店 (新北市)
期 日	2023年10月21日
内 容	出荷スタート期である10月に台湾全土にハイパーマーケットを展開するカルフルと連携し、青森県知事、ミスりんご及び本会役員によるPRイベント(記者発表)を実施 ・青森県知事、ミスりんごの青森りんごPR ・カルフルが展開するりんごフェアを紹介 ・テレビ、新聞、WEBニュース等によるフェアの情報発信(メディア13社参集)



テレビニュース:<https://www.youtube.com/watch?v=KULkoljMGho>

WEBニュース:<https://www.winnews.com.tw/159084/>

(9) 12月台湾サンふじの出荷本格化 百貨店でのPRイベント(情報発信)

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	遠東百貨店 信義A13店 (台北市)
期 日	2023年12月13日 午後5時～
内 容	10月に引き続き遠東百貨店と連携し、青森りんごのサンふじ出荷が本格化する時期にあわせて本会役員及びミスりんごらキャンペーン隊による青森りんごのPRを行った。 出荷スタート期同様に多くのメディアを参集し、春節前の需要期に向けた台湾全土への情報発信を合わせて行い需要喚起した。



イベント及び特設販売コーナーの様子



テレビニュース及び新聞報道



報道(テレビ&WEBニュース抜粋)

民視新聞:<https://youtu.be/jaShdx5VXzE>

壹新聞:<https://youtu.be/laFh5JWbrp0>

中天新聞:<https://youtu.be/laYRwtXJ7yo>

民視テレビ:<https://youtu.be/3uJ9V6vUIR8>

今日新聞:<https://pse.is/5h4vtk>

翻報:<https://pse.is/5h4w3q>

聯合新聞網:<https://pse.is/5h4w5a>

壹蘋新聞網:<https://pse.is/5h4w6p>

中天新聞:<https://pse.is/5h64vd>

(10) 12月台湾サンふじの出荷本格化 量販店でのPRイベント(情報発信)

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	全聯 (PX-Mart) 南港旗艦店
期 日	2023年12月12日
内 容	台湾全土に約1,100店舗展開する量販店最大手の「全聯 (PX-Mart)」と連携し、PRイベント及び青森りんごフェア開始の記者会見を行った。当日は、産地側のキャラバン隊のほか、全聯社長はじめ幹部がイベントに登場し、メディアを通じ青森りんごフェアの告知を行うなど台湾全土に向けて情報発信した。そのほか、売場での試食宣伝会を実施する等、来場者にも広くPRを行った。



試食宣伝会及びりんご購入者対象キャンペーン配布

ステージイベント及び記者会見の様子



(11)12月台湾サンふじの出荷本格化 SOGO百貨店での店頭販促会



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	SOGO百貨店忠孝店 地下B2食品売場「FRESH MART」
期 日	2023年12月15日
内 容	日本産品の購買力が高いSOGO百貨店において、マネキン活用による試食宣伝のほか、りんご購入者対象のプレゼントキャンペーンによる店頭販促PRを実施した。



日本産果物PR動画及び統一資材を活用してPR



店舗入り口に特設ケースを設置し売込み強化
客層は高所得層で購買力が高く、複数個(パック)まとめて購入する場面が多かった



試食宣伝、りんごキャンペーン配布

(12) 12月台湾サンふじの出荷本格化 漢神百貨店での店頭販促会



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	漢神百貨店（高雄市）
期 日	2023年12月16日
内 容	所得水準の高い高雄市で、日本産品を多く取り扱う漢神百貨店において青森りんご試食宣伝会及び購入者対象キャンペーンを実施した。 同店と青森りんごに対する信頼度は高く、試食する間もなく、ひっきりなしに複数個買い求めるお客様で賑わった。



高雄市 漢神百貨店での試食宣伝会（統一資材活用）



キャンペーンのりんご配布は長蛇の列で大賑わい



特設りんご販売コーナーは、お買い得ということもあり
多くのお客様で大盛り上がり

<実施概況>

台北家庭扶養中心（台北市）



博如幼稚園 (台北市)



李國英與何佩珊的平反風波實屬罕見，連「劉進才與何佩珊」一則與何佩珊平反，何佩珊是「在一九七九年香港回歸前」的平反風波中獲平反的。

多数WEBニュースメディアで取上げ ※抜粋<https://www.chinatimes.com/realtimenews/20231213004612-260421?chdtv> 高雄家庭扶養中心（高雄市）

(14) 1月春節前の需要期 百貨店、量販店でのPRイベント

<実施概況>

区 分	概 要
期日及び会場	2024年1月19日 コンビニセブンイレブン店長向け青森りんごセミナー IETA会議中心（台北市） // 1月20日 三越百貨店試食宣伝会（台北市） // 1月20日 CITY SUPER試食宣伝及び抽選発表会（WEB中継）
内 容	セブンイレブン店長を参集した会議において、産地の高品質なりんご作りへのこだわりや高度な選果・冷蔵施設の紹介を行いながら、意見交換を行った。同時進行で実施している「セブンイレブン青森蘋果キャンペーン」の積極販売の推進を要請した。



セブンイレブン店長向け青森りんごセミナー会議

三越百貨店

CITY SUPER

(15) 3月春節以降の需要拡大施策 百貨店、集客オープンスペースでのPRイベント

<実施概況>

区 分	概 要
期日及び会場	2024年3月9日 漢神百貨店（高雄市）での試食宣伝会及びりんご購入者対象のプレゼントキャンペーン 〃 3月10日 集客オープンスペース（「謝謝台灣」台北市）でのりんごPR ※メディア取材・報道 〃 3月10日 大葉百貨店（台北市）での試食宣伝会及びWEB登録キャンペーン ※ 〃
内 容	各店頭での宣伝会（試食宣伝、りんご購入者対象のりんごプレゼント企画）にあわせて、「春まで美味しい青森りんご」をキャッチフレーズとした春節以降向けのキービジュアルによる情報発信を行った。（POP展開）あわせて、テレビ等の取材・報道を実施し、春らしいキービジュアルとともにイメージ発信を行うことで春節以降の需要拡大を図った。



漢神百貨店（非常に購買力が高い店舗）

「謝謝台灣」会場でのPR ※メディア取材

大葉高島屋でのPR

(16)12月サンふじ出荷本格化～春節前までのミアセボン試食宣伝会



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	ミアセボン大葉高島屋、台北101店、中和環球店、新竹高鐵店、京站店、和平店、新竹大遠百店、台中中友店 延べ31店舗（営業日換算）
期 日	2023年12月2日～2024年1月31日
内 容	サンふじの出荷が本格化する12月から最需要期である春節前まで台北及び台中市内ミアセボン大型店で青森りんご試食宣伝会を開催。



日本産果物統一資材を活用してPR



主力品種サンふじ本格出荷にあわせてPR

・台北市及び台中市ミアセボン8店舗において青森りんごの主力品種であるサンふじが本格出荷する12月から春節前の1月いっぱい期間を通した試食宣伝会を31店舗日で開催。（営業日換算）

・現地マネキン及び日本産果物PR統一資材を活用し大々的にPRした。試食宣伝のほか日本産りんごの鮮度感を訴求する為のイメージを記載した鮮度保持袋を活用し消費者にPRした。

・サンふじは、台湾の消費者から品質及び食味の評価が高く店頭の動きも上々の盛況ぶりであった。

・ミアセボンにおいては、10月の出荷スタート期から販促展開を行っているが、本年度は12月から春節前まで、そして春節以降と期間を区分して展開し、メリハリのある販促活動を行った。

(17) 12月サンふじ出荷本格化～春節前までのCITY SUPER試食宣伝会



<実施概況>

区 分	概 要
場 所	CITY SUPER天母SOGO店、信義A13店、板橋大遠百店、復興SOGO、竹北遠百店、新竹巨城店、台中大遠百店 延べ31店舗（営業日換算）
期 日	2023年12月2日～2024年1月31日
内 容	サンふじの出荷が本格化する12月から最需要期である春節前まで台北及び台中市内CITY SUPERで青森りんご試食宣伝会を開催。



日本産果実統一資材を活用しながら
試食宣伝会を実施



産地偽装防止シールを店頭貼付けにより販売実施

(18) 10月出荷スタート期～カルフル試食宣伝会

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台湾全土 カルフル22店舗
期 日	2023年10月12日～24日、11月22日～12月5日 2024年1月10日～2月15日
内 容	台湾内カルフル延べ22店舗×3回（計66店舗） ・現地マネキンを活用した宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR



- ・10月の出荷スタートから買上げ点数アップを図るため複数個で買いやすく鮮度面でもメリットのある鮮度保持袋を活用した販促活動を実施
- ・春節に向けた贈答需要の箱売りのほかばら売りの展開を12月から1月まで引き続き売場で展開し、食味が良く高品質な日本産りんごの家庭用需要の底上げを図った。

日本産果物統一ロゴ、鮮度保持袋、産地偽装防止シール資材を活用してPR

(19) 10月日本産りんご出荷スタート期～春節前までの楓康超市 試食宣伝会



<実施概況>



日本産果物統一資材を活用してPR

区 分	概 要
場 所	台湾…台中市近郊 楓康超市5店舗
期 日	2023年10月8日～2024年2月4日
内 容	新竹市、台中市を中心とした楓康超市 5店舗×5日 楓康超市中科店、竹北光明店、大慶店、南投店、崇徳店 ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR



期間を通した販売宣伝会の様子 日本果実統一資材の活用

贈答需要 人気の箱売り展開



楓康超市公式SNSページ



- ・台中市を中心に地元密着型で高い支持を得ている楓康超市主要5店舗において、春節前まで現地マネキンによる販売宣伝会を開催。
- ・贈答需要の箱売りを中心に販売が好調。
- ・12月～3月 同社取扱数量:約90トン(前年比104.5%) 取扱金額:88,540千円(103.9%)

(20) 10月出荷スタート期～春節前までの愛賣マート(a.mart)試食宣伝会

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台湾（台北市、新北市、桃園市、台中市） 愛賣マート主要店舗
期 日	2023年10月21日～2024年1月21日 のうち50日間
内 容	a.mart愛賣-忠孝店、景美店、湳雅店、三重店、桃園店、新竹店、復興店、巨城店、水湳店、永和店 ・年内の家庭消費用ばら売り販売を中心とした売場展開 ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR



統一資材や鮮度保持袋を活用して試食会を実施

- ・トキ32玉～46玉、サンふじ46玉サイズのばら売りを中心に日本産りんご売り込み
- ・今年産トキの香り、糖度について台湾消費者からの評価は高く、売上も10月から年明けまで継続して好調であった。
- ・また、店頭販促活動で使用している日本産りんご統一イメージの袋は非常に消費者に好評であり、次年度以降も継続して提供してほしいとの声があった。

(21) 10月日本産りんご出荷スタート期～春節前までの大潤發 試食宣伝会

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	台北市近郊 大潤發 (RT-Mart) 主要店舗
期 日	2023年10月21日～2024年1月14日のうち52日間
内 容	大潤發内湖店、土城店、忠孝店、台南店、碧潭店、中和店、平鎮店、中壢店、滿雅店、南湖店、中崙店 10月 ・現地マネキンを活用した青森りんごPR宣伝会 ※トキ売込み ・日本産果実統一資材活用PR 12月 ・春節向け箱売りりんごと家庭消費用バラ売り併売 ・現地マネキンを活用した試食宣伝会 ・日本産果実統一資材活用PR

- ・ハイパーマート業態の大潤發(RT-MART)において、春節前の贈答需要の箱売り販売と家庭消費用のバラ売りりんご販売を日本産果実PR統一資材を活用し大々的に展開した。
- ・12月からサンふじ試食提供の反応として、2023年青森りんごの食味に対する消費者の評価は良好。
- ・収穫量が少なかったことにより相場が高く、買上点数が伸びなかったものの、為替等の影響により販売金額は堅調



大潤發各店での試食宣伝会
統一資材、鮮度保持袋を活用したPR

(22) 量販店全聯(PXマート)と連携した発票レシート抽選キャンペーン及び試食宣伝会

<実施概況>

区 分	概 要
展 開	台湾全土 全聯全店舗 (約1,100店舗)
期 日	キャンペーン展開：11月3日～12月7日 試食：11月15日～11月30日
内 容	台湾の量販最大手であるPXマートと連携し、PX店舗でりんごを購入した発票（レシート）登録による抽選キャンペーンを展開。 ・全聯福利中心公式サイトによる告知 ・公式SNSによる告知、バナー広告 ・主幹店20店舗での試食宣伝会



主要店舗(主に新店)での試食宣伝会

全發票登録者数:3280名
約65萬元以上の売上を達成
実施期間中に毎週1名の当選者を選出

(23) コンビニエンスストア 全家(ファミリーマート)との連携による販促プロモーション

<実施概況>

区 分	概 要
期 間	2023年10月～2024年2月
範 囲	台湾全土ファミリーマート店舗（約4,000店舗）、ファミリーマート公式アプリ会員
内 容	施策1：台湾全土におよそ3,600店舗展開するファミリーマートのりんご個包装販売、カットりんご店頭販売と連携し、スタンプラリーキャンペーンや店頭POP制作・展開を共同で取組んだ。キャンペーン期間のイメージポスターを全店舗に掲示したほか、店内サイネージ及びレジモニターでの掲出した。そのほか、公式SNSを通じてキャンペーン告知を大々的に行った。 施策2：青森りんご出荷スタート期からギフト用ボックスのアプリ販売を共同で実施し、各品種のイメージ素材提供やバナー広告等の監修を連携して実施した。期間中の販売実績およそ5,750,000円



キャンペーンチラシ掲出



個包装&カットりんご



アプリでのスタンプカード



旗艦店特設ケース



店内POP及び店内サイネージ



ギフトBOXアプリ販売、公式SNSでの発信

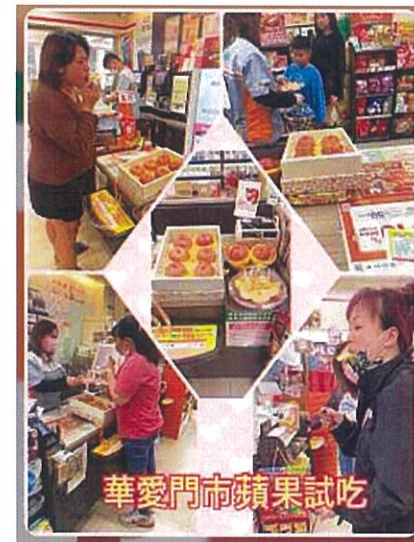


(24) コンビニエンスストア セブンイレブンとの連携による販促プロモーション



<実施概況>

区 分	概 要
期 間	2023年12月～2024年2月
範 囲	台湾全土セブンイレブン店舗（約6,600店舗）、セブンイレブン公式アプリ会員
内 容	- セブンイレブン×青森蘋果「日本青森蘋果好禮抽獎活動」 https://www.fufruit.tw/news_detail/47 統一超商オンラインショッピングで青森りんご購入金額NT999以上購入の方対象に、アプリ等の応募フォームから發票番号（レシート）入力し、青森りんごギフトボックス等が抽選であたるキャンペーン。 - セブンイレブン主要店舗での試食宣伝会 試食宣伝を実施しながらギフトボックス、抽選キャンペーンの販促活動を展開 1月台北エリア店長向け青森りんごセミナー開催



コンビニ店頭での
試食宣伝会



台北エリア店長向け
青森りんごセミナー（1月）



(25)店頭活用販促資材の製作、配布、活用

台湾青森りんご友の会との意見交換において、店頭で使用するポスターのほか販促支援ツールとして、日本産りんごであることを一目で伝える統一イメージの袋提供の要望があったことから作成し販促活動に活用している。

本会が実施する台湾全土にわたる店頭試食宣伝会(百貨店及び量販店、スーパーマーケット、ハイパーマーケット等)において共通で展開しながら、日本産果実偽造防止シールをあわせて貼り付ける等活用した。



日本産果実統一ロゴをデザインに使用



様々な量販店でそれぞれの価格帯で青森りんごが販売されているが、日本産果実ロゴを使用しフレッシュ感を強調した統一イメージにより、各売場で一目で青森りんごを認知できている。
マネキンによる取組と偽造防止シールをあわせて活用できまとめ売りや1人あたりの販売点数アップにも貢献している。

(26)メディアを活用した情報発信PR(テレビニュース、新聞、WEBニュース、雑誌等)



10月～12月 イベント会場への取材等による報道発信

10月：青森りんごのシーズン到来を印象付け今年産りんごの食味の良さを伝えた

12月：サンふじの出荷が本格化するため、春節前の需要期に向けて青森りんごを強く印象付けるため、全土に向けて地上波ニュースで情報発信した。



テレビ、WEBニュース報道(抜粋)

10月中天新聞：https://youtu.be/ipxkCAdk_78

〃 民視新聞：<https://youtu.be/JxvyLvkbLnk>

〃 Yahoo奇摩新聞：<https://pse.is/5cqj5>

12月台視新聞：<https://youtu.be/jaShdx5VXzE>

〃 壹新聞：<https://youtu.be/laFh5JWbrp0>

〃 民視新聞：<https://youtu.be/3uJ9V6vUIR8>

3月春節以降の需要拡大施策 情報発信

・テレビ及び雑誌において、「春以降も美味しい青森りんご」をキャッチコピーとして、高度な冷蔵技術で品質の良い青森りんごが届けられるとして春節以降の需要拡大を図った。
春節以降の需要拡大施策は今後も継続して実施する。



テレビ 3月民視新聞：

<https://youtu.be/FOEESpXsiWQ?feature=shared&t=41>

※YAHOO新聞(ニュース)に掲載



鏡週間 見開き記事(3月)

その他、各種媒体で報道
民視 LINEニュース

https://today.line.me/tw/v2/article/x2BMZ7n?utm_source=amp

WEBニュース

<https://www.ftvnews.com.tw/news/detail/2024310F10M1>